

山梨から世界へ。

スタートアップの
成長を支援する。

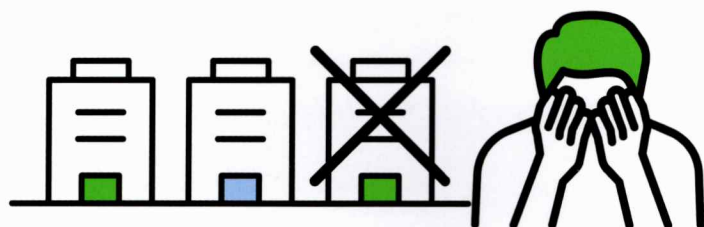


YAMANASHI

起業するのは簡単、 本当の壁はその後にある

企業の生存率

創業から10年たつと、
3社に1社の企業が廃業に



出典：経済産業省 中小企業庁
「2016年版 中小企業白書」

山梨県が一貫した伴走支援で あなたの起業をサポート

スタートアップ支援額 ランキング（都道府県別）



出典：東洋経済オンライン
「スタートアップ支援が手厚い都道府県ランキング」（2024年）

山梨県内の新設法人数



出典：帝国データバンク「山梨県の新設法人調査」（2023年）

山梨だからこそ

実現できる

ビジネスがあります



山梨県には、水素・燃料電池などの新エネルギー、医療機器、半導体・ロボットといった先端技術産業の発展を担う、有力な研究機関やサプライヤーが数多く存在します。

このような企業との連携を推進するとともに、関係機関などを巻き込んだ山梨県版のスタートアップエコシステムを形成することで、スタートアップの成長をサポートしています。

事業アイデアの磨き上げ、県内企業等とのマッチング、実証フィールドの提供、専門家からの助言など、スタートアップのニーズや成長段階に応じて最適な支援をご提案します。

地理的優位性

山梨の



山梨県では交通インフラの整備が着実に進んでいます、中央自動車道だけでなく、近年では中部横断自動車道(静岡・山梨間)と東富士五湖道路が開通。さらに、リニア中央新幹線の開業も見据えており、国内外どこへでも進出可能な新たな交通のクロスポイントになっていきます。

●東京方面から甲府

道路(中央自動車道) 約90分

鉄道(特急) 約100分

リニア中央新幹線※ 約25分

●名古屋方面から甲府

道路(中央自動車道) 約180分

鉄道(特急) 約170分

リニア中央新幹線※ 約45分

※リニア中央新幹線は現在整備中です

起業から経営・成長まで一貫して伴走！

起業

ビジネスコンテスト

中高生の“起業家マインド”の醸成のためのビジネスコンテストを開催！

メンター陣によるブラッシュアップを経て、最終審査は、県内有名企業の経営者が審査します。



スタートアップ プロモート

起業を志す学生や社会人に向けて起業支援団体や起業家と連携し勧誘活動を実施！

都内のスタートアップ支援施設を活用して、本県で起業するメリットなどを積極的に発信しています。

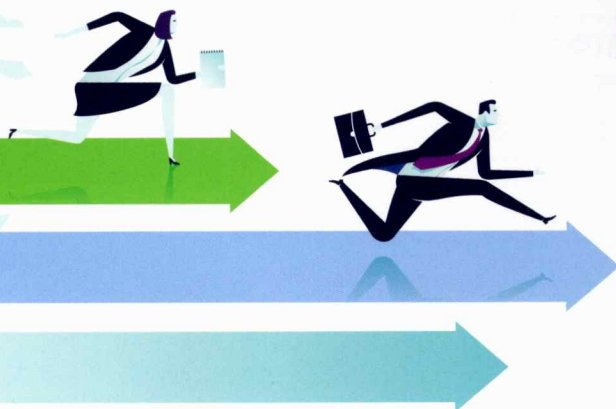


地域課題解決型起業支援金

地域課題解決のためのビジネスプランで起業する方に、最大200万円の支援金と事業立ち上げに関する伴走支援を提供！

… 採択者の声

支援金を目当てに応募したが、事業を興す上での様々な事柄を相談できたことから、実際には伴走支援がとても役に立った。メンタリングがいいプレッシャーとなり、成果を出そうというモチベーションにもなった。





スタートアップとのオープンイノベーション

県内企業とスタートアップとのオープンイノベーションを支援し、県内企業の高付加価値化を図るとともに、スタートアップの事業拡大を促進！

令和5年度以降、8件の共創が進行中。飲食店を運営する県内企業と調理ロボットを開発するスタートアップは、調理の無人化で共創。県庁内のカフェで実証実験を行うなど連携を深め、事業化を目指しています。

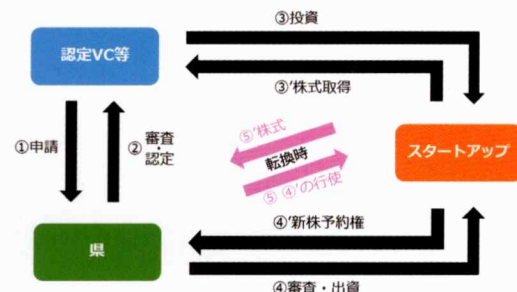


資金調達サポート

認定したVCから投資を受けるスタートアップに対して、最大2000万円まで、県が直接出資！

出資したスタートアップに対して、県内企業等とのマッチングを図ることなどを通じて、事業拡大・県内定着をフルサポートします。

令和5年度以降、8社のスタートアップに出資しています。



アクセラレーションプログラム

スタートアップを対象に、専門家による助言・指導のメンタリングを中心にした伴走支援や山梨県内企業とのマッチング支援等を通し、成長を加速化！

令和4年度以降、20社のスタートアップの成長を支援。県職員が県内企業や支援団体、業界団体等とのマッチングを積極的に支援することが本県のプログラムの特徴です。



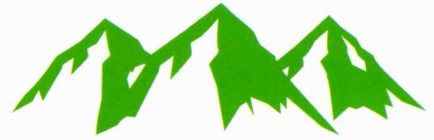
／ 豊富で幅広い施策で全力でサポート！／ 各事業の詳細はHPをご覧ください！



公式情報発信サイト
STARTUP YAMANASHI)



山梨県庁公式HP



山梨県立

スタートアップ支援センター

山梨県では、甲府市内の青少年センター旧本館を改修し、県内で
の事業展開を目指すスタート
アップをターゲットにした支援
センターの整備を進めています。

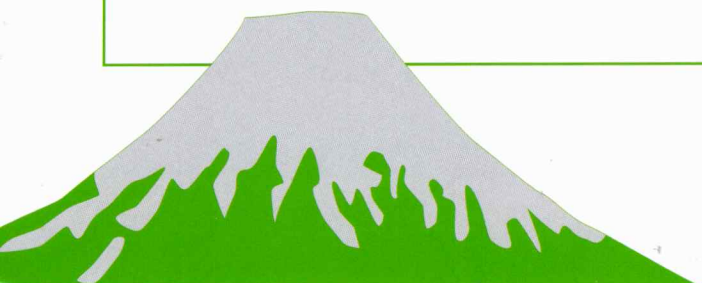
5階建ての建物の各フロアには、
100人規模のイベント開催が可能な交流スペースや企業が入居できるオフィスなどを用意し、様々な
活用を想定しています。



01 ラウンジエリア

コミュニティ形成を目的としたエリア。
イベントステージやカフェを備え、様々な
プレイヤーの交流を促進。

支援センターでは、県内外の人や情報が集まり、起業家コミュニティが形成される
ことを重視し、スタートアップが県内で事業を展開していく上で必要不可欠な
ローカルネットワークのハブとなることを目指していきます。



02

ものづくりエリア

プロダクトの試作や広報制作物の作成に活用できるDIY機材を完備。3Dプリンタやレーザーカッター、ショップボットなど、個人では調達しづらい機材をラインナップ。



03

コワーキングエリア

オープンなコワーキングスペースのほか、個別ブースや会議室を完備。

カウンターにはスタッフを配置し、利用者をサポート。



04

オフィスエリア

スタートアップが利用できる大小11のオフィスを用意。

現在入居企業を募集していますので、ご関心のある方は、以下のQRコードより詳細をご確認ください。



<https://startup-yamanashi.com/1149>



行政以外にもスタートアップ支援が充実

1

一般社団法人Mt.Fujiイノベーションエンジン

MT. FUJI INNOVATION
ENGINE

我々、Mt.Fuji イノベーションエンジンは 2014 年から山梨県内の起業・創業を活性化するために、起業家マインドの醸成や起業エコシステムの構築、起業家・事業家のコミュニティの形成をミッションに活動しています。

活動の 1 つに全世代向けビジネスコンテスト「Mt.Fuji イノベーションキャンプ」があります。これは創業や新事業の展開を望む方のためのスタートアップの祭典で、過去11回で約 300 組が参加し、そのうち 115 組が起業・新規事業を開始しています。

Mt.Fujiイノベーションエンジン <https://www.sterra.jp/>
Mt.Fujiイノベーションキャンプ <https://www.y-startup.org/>



2

一般社団法人まちのtoolbox



自立した地域運営を実現するための取り組みを行っています。2020 年から地域の担い手である起業家育成のためにビジネスプランコンテストをスタートし、今年で5回目となります。事業をしたい人の意思を尊重した形で、3ヶ月間の専門家によるメンタリングをするだけでなく、最終報告会を経た後の実証実験のサポートも行っています。地域の起業エコシステム構築に少しでも貢献できればと考えています。



まちのtoolbox <https://osusowake.life/>
ふるさと起業チャレンジ <https://bizcon.osusowake.life/news/furusatoentre2024/>

3

一般社団法人山梨イノベーションベース

YNIB YAMANASHI
INNOVATION
BASE
一般社団法人
山梨イノベーションベース

山梨イノベーションベースは、世界的な起業家集団の組織「EO」（起業家機構）のノウハウをフル活用し、さまざまな「起業家支援」のプログラムを提供します。山梨県内のメディアや金融、ならびに行政、そして国内最先端の技術を有する会社など各所が強みを生かし、アントレプレナーシップを持つ山梨県民の方々に、新たな成長の場をお届けすることを目指します。

<https://ynib.xibase.jp/>



4

山梨県ニュービジネス協議会



一般社団法人山梨県ニュービジネス協議会は、山梨県における経済、社会構造の変化や技術革新に対応しつつ、提供する商品サービスに革新性と新規性を持ち、高収益・高成長を遂げている企業及び経営者同士の啓発、連携、国際交流を推進しています。また、ニュービジネスに関する様々な「研究・情報提供」、「起業家の発掘」、「起業家の育成・支援」等を行っている経済団体です。ニュービジネスの一層の振興と山梨県及び日本経済、社会の健全な発展に寄与することを目的とします。



<https://ynbc.or.jp/>

5

国立大学法人山梨大学 研究推進・社会連携機構



「研究推進・社会連携機構」は、地域の特色と山梨大学の強みを活かした研究の推進と研究成果の知財戦略を通じて、地域社会と広く連携し社会に貢献することを推進しています。

活動の一つとして、研究成果を社会実装する山梨大学発ベンチャー企業の創出支援に注力しています。

令和 2 年度に認定制度を設け、大学の公認であることを明確にするとともに、様々な形で大学に所属する研究者の支援をしています。

<https://www.scrs.yamanashi.ac.jp/business/>



6

株式会社山梨中央銀行



山梨中央銀行は、地域のリーディングカンパニーとして、パーパスを「山梨から豊かな未来をきりひらく」とし、地域経済・社会の発展、地域のお客様へのサービスの向上に努め、地域密着型金融の推進に取り組んでいます。

当行が主催する山梨中銀「創業・第二創業スクール 2024」は、（一社）せたがや中小企業経営支援センターから講師陣を招き、創業に必要な経営の基礎知識やノウハウ等を学び、自身のビジネスプランを作り上げていくビジネススクールです。



<https://www.yamanashibank.co.jp/corporation/support/businessschool.html>